

お待たせしました。ようやく学校再開となります。

新聞でも報道されたように、愛知県教育委員会から教育活動再開に関する通知が出ました。みなさんが我慢をしてステイホームをがんばったおかげで、来週には登校日を設け、再来週には段階的に学校生活スタートできそうです。

学校が再開されても、気を緩めることなく、感染予防を徹底し、感染拡大防止にも努めていきましょうね。学年団の先生方も学校再開に向けて、37回生のみなさんが少しでも前向きに学校生活を送れるように準備を進めています。

ところで、37回生のみなさんは学校再開に向けて準備はできていますか？今までどおりの時間に起床・就寝していますか？しっかりと食事をとっていますか？与えられた課題は提出できていますか？スマホに依存した生活になっていませんか？……

そこで、本日から学校再開日までを「生活見直し週間」としませんか？今まで当たり前に行っていたことが一つでもできなくなっているなら、元に戻しましょうね。

- ・ 食事
- ・ 睡眠
- ・ 運動
- ・ 学習

以上のことを意識して「生活見直し週間」を過ごしてください。37回生のみなさんと今まで通りの学校生活を送れることを期待しています。

学年主任 村田 雅浩

= 休業中の課題の追加 =

世界史 A (文型)

世界史 A ワークシート p 7 ~ p 1 4 ※前回までの課題と合わせると、ワークシートの p 2 ~ p 1 4 が、休業中に勉強する範囲になります。最初の世界史 A の授業で提出してください。

世界史 A (理型)

世界史 A ワークシート p 3 5 ~ p 4 1 ※最初の世界史 A の授業で提出してください。

世界史 B

世界史 B 重要語句 Check List p 1 2 ~ p 2 3 に取り組んでください。 ※前回までの課題と合わせると、世界史 B 重要語句 Check List p 4 ~ p 2 3 が休業中に勉強する範囲になります。最初の世界史 B の授業で提出してください。

※学校の HP にアップした動画を、配布した授業プリントを参照しながら視聴してください。

2年生になって新たに履修が始まった科目が「家庭基礎」です。高等学校で普通教科としての「家庭」の中には他にも「家庭総合」や「生活デザイン」がありますが、日進西高校では「家庭基礎」を2年生で2単位履修することになっています。

小学校では5年・6年で教科「家庭」を、中学校では教科「技術・家庭」の家庭分野を履修してきました。高校2年になって、「またやるの?」と思う人もいるでしょう。毎年度、最初の授業アンケートで「なぜ家庭科を学ぶのか?」との質問に多くの人が「将来自立するため」書いています。「将来っていつのこと?」、「自立って何?」、少しも具体的ではないですね。そこで、今年度は休校中のスタートとなってしまったので、最初の課題で「自立とは何か」というレポートを提出してもらいました。

もうひとつは実践を伴う課題、自分の食事「一汁一菜」を調理することでした。家庭科には実践活動が欠かせません。ホームプロジェクト(HP)がこれに当たります。自分の生活から課題を見だし、解決方法を考え(See)、計画(Plan)、実践(Do)、反省・評価(See)という過程を通じて学ぶ学習活動のことです。

この2種類の課題を通して、家庭科を学ぶ意義や、これから自分が身につけるべきことが見えてきたはずですよ。誰にとっても生まれて初めての『緊急事態宣言』で、当たり前だった日常生活が一変してしまいました。家庭で過ごす時間が長くなり、自然と自分自身の身のまわりのことに目がいき、気付いたことや、この先どうなるのか、何をすべきか考えたり、普段ならやらないようなことに取り組む時間もたっぷりありましたね。それがまさに家庭科。

*** 目標**

- ①自分自身の(もちろん家族も含めて)より健康で、快適な、人間らしい生活を実現する力を身につける。
- ②様々な人々と共生、協働してよりよい社会を創造する実践的な態度を身につける。



↓
「よりよい社会」
現在、国際的な目標として
『SDGs(持続可能な開発目標)』が取り組まれています。

*** 学習方法**

- ①身のまわりの生活に関心を持ち、実践する。
- ②自分の将来、人生について考え、今できることを実践する。
- ③社会で、世界で起きていることは、自分とつながっているのに関心を持つ。
そのために新聞を読みましょう。特に生活面は家庭科の副教材です。

*** 休校中のオススメ学習**

- ①NHKテレビ高校講座「家庭総合」の視聴。【Eテレ 木曜日午後2:40～3:00】
「家庭基礎」とは科目が異なりますが、共通する内容が多く含まれます。
放送の済んだものはインターネットでいつでも視聴できます。
またインターネットの【NHK高校講座 > ライブラリー > 家庭総合】からは
2019年度版「家庭総合」が1年分視聴できるので、1年分の予習も可能です。

- ②「消費生活情報 あいち暮らしWEB」の視聴。
若者に多いトラブルの事例や、高校生向けのページ、
トラブル心理チェックなどがあります。
今すぐ知っておきたい消費者としての知識が、楽しく身につきます。

